

市民講座

9月1日申込み開始

参加無料

令和7年10月11日(土曜日)

午後1時30分～午後2時30分【開場:午後1時】

テーマ「ふなずしと京都」

ふなずしってご存じですか？鮎を塩とお米で乳酸発酵させた発酵食品です。滋賀県の名産品ですが、京都でも認知度のある食品で、実は首都京都での消費と密接に関わりあいながら展開していきます。ふなずしの歴史をたどりながら、京都の食文化についても考えてみたいと思います。

講師 京都華頂大学
日本文化学部 学部長・教授
博士(文学) 橋本 道範 氏



令和7年4月 京都華頂大学に新設された日本文化学部 日本文化学科。

京都を舞台に日本文化を学び、伝統文化の継承と新しい文化の創造と調和を大切にする人材を養成されています。

記念すべき第1回は、地域連携やリカレント教育に力を入れられる京都華頂大学のご協力を得て、市民の方に新しい学びをお届けします。

定員 60名(先着順・事前申込必要)

申込み 9月1日(月曜日)午前9時30分から受付を開始します。
事前申込 東山図書館のカウンターに直接または
必要 電話(075-541-5455)または
Fax(075-551-9888)でお申し込みください。

会場 東山区総合庁舎 北館地下1階 会議室1
(京都市東山区清水五丁目130-6)

